

大学コンソーシアム岡山 第16回代表者会議 議事要旨

1. 日 時 平成25年9月9日(月) 10時00分～11時38分
2. 場 所 岡山理科大学 9号館3階大会議室
3. 出席者 12人/18人(その他、代理、随行及び陪席者数 28人) 末頁のとおり

【議 事】

会議に先だち、波田会長(岡山理科大学学長)から挨拶があった。新学長の紹介、陪席者の紹介と承認がなされた。

平成25年3月11日に開催された第15回代表者会議の議事要旨の確認が行われ、内容について修正等があれば大学コンソーシアム岡山事務局(以下「事務局」と称する)へ連絡することで了承された。

【審議事項】

1. 障がい学生支援委員会の規程類について

堂田運営委員長(岡山理科大学 工学部教授)から資料1に基づき、規程案について説明があり原案どおり承認された。

2. 平成26年度事業計画案について

堂田運営委員長から資料2に基づき、本計画案は最終案ではないとの説明の後審議がなされ、新規なしで継続のみの事業計画案が承認された。主な変更点は以下の通りである。

「社会人教育事業部 平成26年度事業計画(案)『吉備創生カレッジ』の講座企画・運営」について

- ・「1. 理念」の内容を変更した。
- ・「3. 講座運営 3-1 吉備創生カレッジ(6)100単位以上取得者からは翌期に限り受講料を半額に減免する。」という項目を追加した。

3. 大学コンソーシアム岡山会長校について

堂田運営委員長から資料3に基づき、次期会長校および事務局体制について説明があった。続いて第50回企画会議や第29回運営委員会で審議された5大学が順次会長校を担当することについての提案が説明され、次期会長校がノートルダム清心女子大学に移る案が承認され、高木委員(ノートルダム清心女子大学学長)から受諾の挨拶があった。

また、次年度の運営委員長候補である加藤社会人教育委員会副委員長(ノートルダム清心女子大学人間生活学研究科長・教授)が今年度9月から運営副委員長に就任することが報告された。

さらに、ノートルダム清心女子大学の次の会長校として就実大学担当案が稲葉委員(就実大学 学長)に打診され、担当する内諾を得た。また、事務局はノートルダム清心女子大学の管轄となるが、あと2年継続して岡山理科大学に置く可能性があることも説明され確認された。

次に、事務局を固定化することが提案され、今後固定化の方向で検討することになった。堂田運営委員長から荒木氏(岡山大学 社会貢献・国際担当理事)に、岡山大学へ事務局を設置することについて質問がなされ、荒木氏から「学長へ相談の上検討する、コンソーシアム全体の方向性と事務局の在り方を検討する必要があるのでは」との発言があった。

4. 単位互換委員会と対面・遠隔講義委員会の統合について

木村事務局顧問（大学コンソーシアム岡山事務局 非常勤顧問）から資料4に基づき、統合案の提案理由等が説明され、内規原案ともに承認された。なお、「単位互換教育委員会」は仮称であり、できれば「共同教育委員会」のような名称をご検討の上、平成26年4月1日から施行をお願いしたい。

波田会長から「共同教育委員会」の方がよい、2つの委員会を統合して軽量化を図ることはよいとの発言があった。

以上、今年度中に2つの合同委員会で検討し、変更になる可能性を含めて代表者会議に諮ることになった。

【報告事項】

1. 平成25年度各種委員会委員について（委員名簿）

堂田運営委員長から資料5に基づき、平成25年度各種委員会委員等の報告があり承認された。

2. 平成24年度収支決算報告（会計監査）について

松本委員（吉備国際大学 学長）から資料6に基づき、松本監事と川崎医科大学 福永監事の2名による慎重且つ厳粛な会計監査が行われた旨の報告があり、原案通り了承された。

3. 各事業部委員会実施報告について

（1）大学教育事業部

三好単位互換委員長（岡山大学 大学院医歯薬学総合研究科教授）から資料7-1に基づき、「平成25年度前期 単位互換授業履修受入れ状況」について報告があった。

本多障がい学生支援委員長（岡山大学 学生支援センター准教授）から資料7-2に基づき、平成25年に設置された大学コンソーシアム岡山「障がい学生支援委員会」及び平成25年8月26日に開催された「障がい学生支援研修会」について報告があった。

波田会長より、難聴など障がいのある学生については、重度がさまざまである。岡山理科大学においても、本委員会を通じて支援等における知恵を拝借したい旨の発言があった。

（2）社会人教育事業部

大槻社会人教育委員長（川崎医科大学 副学長補佐・教授）から資料8に基づき「平成25年度前期吉備創生カレッジ実施状況」及び「平成25年度後期開講科目・平成25年度前期吉備創生カレッジ受入れ状況」について報告があった。

受講者数を増やすのを目的とするのではなく、各大学が持っている学問領域の多様さ等を考慮して大学コンソーシアム岡山へ提供する姿勢が必要である。

平成25年8月23日に吉備創生カレッジ講座を新たに20単位取得された方4名の単位認定授与式があり堂田運営委員長と大槻社会人教育委員長による表彰が行われた。累積100単位（600コマ）修得された1名については、次期のみ講座料金は半額に減免することを山陽新聞社から了承を得ている。リピーターが増えてきているので新規登録者の獲得が現状の課題である。

（3）産学官連携事業部

渋谷地域貢献委員長（山陽学園大学 総合人間学部教授）から資料9-1、資料9-2に基づき、「平成25年度日ようび子ども大学」と「平成25年度エコナイト」の開催について報告があった。開催について報告があった。日ようび子ども大学は、参加者と出展大学が年々増加している。参加者

アンケート集計結果より「子どもにとって刺激や教育効果があった」、「大学の先生や学生と触れ合えてよかった」等と評価が得られ、目的通りの成果を達成した。本事業における会議では、テレビ会議システムを使用して学生と教職員が参加し、積極的に取り組み、意義あるものとなってきている。

保育コンソーシアム愛知から日ようび子ども大学について聴取依頼があり、平成25年9月6日に事務局を来校された。平成25年9月15日は全国大学コンソーシアム研究交流フォーラムで日ようび子ども大学についての発表依頼があり、事例発表を行う。

波田会長から、日ようび子ども大学やエコナイトは年々参加者が増え定着してきている。各大学においても是非積極的にご参加いただきたい旨の発言があった。

堂田運営委員長から資料9-3に基づき、「平成25年度東日本大震災復興支援ボランティア」について報告があった。東日本大震災復興支援ボランティア活動に関して、泉副会長（岡山経済同友会代表幹事）に「来年度も何らかの形で継続して欲しい」との要望を提案し、泉副会長から「何でも継続することが大切なので検討する」旨の回答を得た。

木村事務局顧問から資料9-4に基づき、「インターンシップ」推進状況及び合同企業見学会（バスツアー）の実施について報告があった。

4. 双方向ライブ型遠隔授業の新設について

木村事務局顧問から資料10に基づき、第29回運営委員会で出された意見が紹介されるとともに、各大学の意見を聞いている段階であり継続審議である旨の説明がなされた。テレビ会議システムを用いて、日ようび子ども大学、エコナイト、震災復興支援ボランティア活動のような大学コンソーシアム岡山特有のオムニバス形式で成果を評価するような新規科目を企画立案実施し、作り上げることを各大学でご検討いただきたいとの発言があった。

大崎委員（岡山商科大学副学長）から、共同教育として大学コンソーシアム岡山の一つの流れになるので、文科省へ報告ができるように各大学で科目提供をご協力いただきたい旨の発言があった。

波田会長から実施時期について質問があり、平成26年度前期から実施するのであれば、各大学で新規講義を新設しないといけないので早急に準備するよう指摘があり、何でも使用できるような科目を作っておくことの提案がなされた。

5. 出張報告について

堂田運営委員長から資料11に基づき、平成25年度東日本大震災復興支援ボランティア活動以外の出張について報告があった。

6. 平成25年度予算執行状況について

堂田運営委員長から資料12に基づき、今年度の予算執行は順調である旨の状況が報告された。

7. FD講演会の開催について

木村事務局顧問から資料13に基づき、岡山オルガノン事業の継承として、平成25年11月2日（土）に岡山理科大学と大学コンソーシアム岡山が共催してFD研修会を開催する旨の報告があった。

波田会長より、本イベントを利用して多数ご参加いただきたい旨の発言があった。

8. マルセンスポーツ・文化振興財団助成金の通知について

波田会長から不採択結果の報告がなされた。

【その他】

岡山ESD推進協議会から、ESDに関するユネスコ世界会議の会議支援ボランティアについて、平成27年度に岡山と名古屋で国際会議が開催される旨の説明があり、各大学から学生ボランティア等について協力いただきたい旨の依頼があった。

荒木氏（岡山大学 社会貢献・国際担当理事）から、岡山大学の「平成25年度文部科学省のCOC地（知）の拠点整備事業」申請について、大学コンソーシアム岡山への協力依頼におけるお礼と不採択について報告がなされた。

次回の代表者会議は、平成26年2月28日又は平成26年3月6日に予定されている旨が事務局から報告された。

【学長懇談会】 議題なし

以 上



会議風景 1



会議風景 2